



令和2年 1月15日(水)
国土交通省 関東地方整備局
川崎国道事務所

記者発表資料

R1国道16号長津田地区外舗装他工事で 「見積活用方式」「間接工事費実績変更方式」を試行します

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R1国道16号長津田地区外舗装他工事」については、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、「見積活用方式」及び「間接工事費実績変更方式」の試行を行います。

①「見積活用方式」

よこはましみどりくながつたまち

まちだし つるま

本工事は、国道16号神奈川県横浜市緑区長津田町地先～東京都町田市鶴間地先において、舗装工事等を行うものです。本工事は、国道16号の市街地部であり非常に交通量が多い箇所での施工であるほか、東名高速道路横浜町田IC出入口部での交通が輻輳する箇所における狭小な施工帯となるため、作業効率が著しく低下することが懸念されます。

このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。

見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定していません。

②「間接工事費実績変更方式」

「安全費」において、標準的な積算と実勢価格に乖離が予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県建設記者会、都庁記者クラブ、
神奈川県政記者クラブ、川崎記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所 電話044-888-6411(代表)

副所長 飯野 正樹(いの まさき)

工務課長 千葉 直志(ちば なおし)

《 間接工事費実績変更方式の工事概要 》

(1) 工事名：R1国道16号長津田地区外舗装他工事

よこはましみどりくながつたまち

まちだし つるま

(2) 工事場所：神奈川県横浜市緑区長津田町地先～東京都町田市鶴間地先

(3) 工期：契約の翌日から令和2年8月31日まで（予定）

(4) 入札方式：一般競争入札 総合評価落札方式 施工能力評価型Ⅱ型

(5) 工事種別：維持修繕工事

(6) 工事内容（概要）

道路土工 一式、舗装工 一式、排水構造物工 一式、区画線工 一式

(7) 見積の提出を求める工種「見積活用方式」

- ・直接工事費のうち「舗装工」。

(8) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」

- ・共通仮設費（率分）のうち、「安全費」。

(9) 見積の提出を求める理由

本工事は、国道16号の市街地部であり、非常に交通量が多い箇所での施工であるほか、東名高速道路横浜町田IC出入口部での交通が輻輳する箇所における狭小な施工帯となるため、作業効率が著しく低下することが懸念されます。

以上より、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられる工種においては、入札参加者から見積の提出を求め、妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

(10) 実績により変更を行う理由

本工事は、国道16号の市街地部であり、非常に交通量が多い箇所での施工であるほか、東名高速道路横浜町田IC出入口部での交通が輻輳する箇所における狭小な施工帯となるため、交通規制等について1日に複数回の規制帯の設置撤去が発生することが見込まれます。

以上より、「安全費」において標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される地区においては、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

(11) スケジュール

○入札公告：令和2年 1月16日（木）

○開札日：令和2年 3月 4日（水）